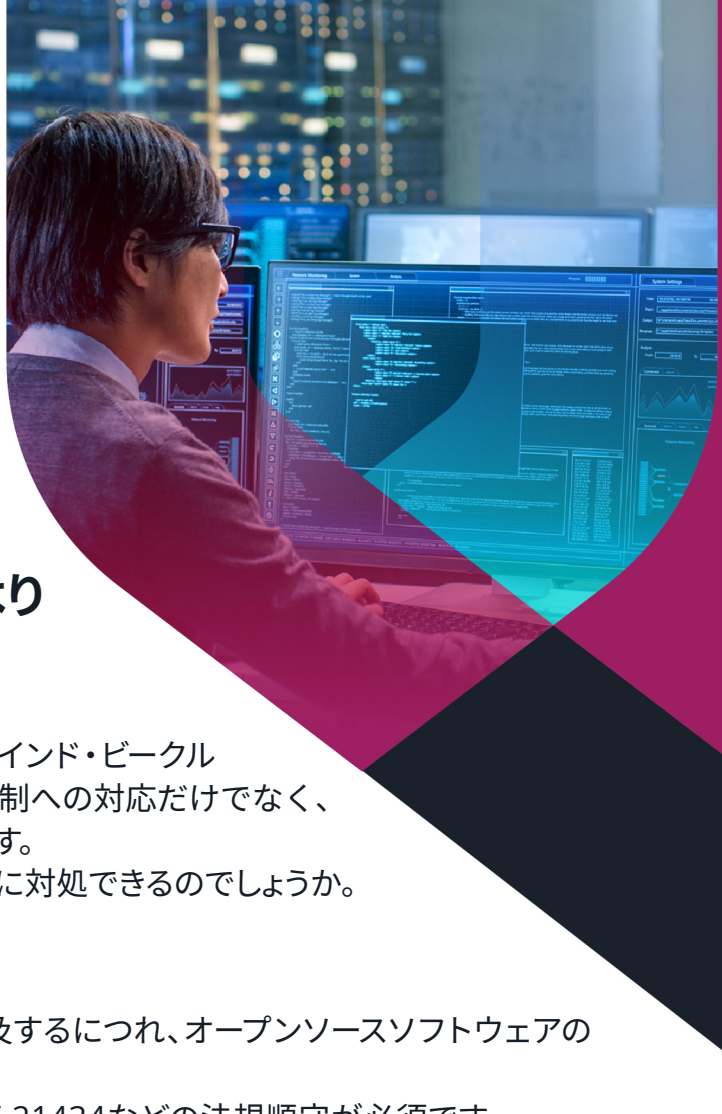

xZETA

自動車特化の卓越した脆弱性・SBOM管理システムによりゼロデイリスクを回避

EV化の進展と共に自動運転やソフトウェア・デファインド・ビークル（SDV）が普及する今日、自動車業界は新たな法規制への対応だけでなく、次々に発見される脆弱性への対応に迫られています。
自動車サプライチェーンはどのようにしてこの課題に対処できるのでしょうか。

市場動向

- より多くのコネクテッドカーやSDVが市場に普及するにつれ、オープンソースソフトウェアの利用が拡大しています。
- サプライチェーンはWP.29 UN-R155やISO/SAE 21434などの法規順守が必須です。
- 自動車にコネクテッドの世界が広がれば広がるほど、自動車はサイバー犯罪の標的として狙われやすくなり、サイバー脅威による影響増大への懸念が高まっています。

自動車業界における課題

- 車載の電子制御ユニット（ECU）の過多
- ECUにおけるオープンソースソフトウェアの過多
- ソフトウェア部品表（SBOM）の効率的な管理方法 確立の必要性
- 新たに出現する脆弱性を監視するプロセスと人員確保の必要性

xZETAの主な特長

- **継続的な脆弱性監視の一元管理**　OEMにおける脆弱性管理を一元的に可視化するとともに、複数の車両ならびにECUファームウェアの管理が行えるよう支援します
- **使用環境を意識した脆弱性の優先順位付け**　サプライヤーにて各脆弱性のリスク評価を行う際、VicOne Vulnerability Impact Rating (VVIR)*による脆弱性評価スコアが、環境状況に応じた優先順位付けをサポートします

xZETAは、自動車メーカー (OEM)やTier1サプライヤーがコネクテッドカーのECU開発および運用に必須となる脆弱性管理とSBOM管理の効率化を実現します。
また、静的解析や動的解析といった多層的な手法を用いて脆弱性や潜在的なマルウェアやバックドアを検出し、UN-R155やISO/SAE 21434の法規に準拠するため、脆弱性監視および管理効率を向上させます。

各フェーズにおけるxZETAの強み

アセスメント

機能に特化した
専用ECUファーム
ウェアに対応

優先順位付け

VicOneとZDIの脅威研究者の専門知識に基づいた
コンテキストを配慮した算出方法により、VicOne
Vulnerability Impact Rating（VVIR）*を提供

*特許出願中

脆弱性への対応

脆弱性脅威エキスパートによる
各国の地域特性や法令・地政学的
特徴をふまえた対策情報を提供

進化する脅威を検出する動的解析

- xZETAの自動車専用の仮想アナライザ*が実行環境を解析し、不審な動作を監視して潜在的なマルウェアやバックドアを特定します *特許出願中
- サードパーティ製アプリケーションを採用時、事前に潜在的な脅威を検出することが可能です

ゼロデイやサイバー犯罪に関する専門知識

- トレンドマイクロのZero Day Initiative (ZDI)を通じたゼロデイ脆弱性に関する専門活動は、2021年に報告されたゼロデイ脆弱性のうち、64%の発見に貢献しています
- 日本および各国の脆弱性脅威の専門家より、脅威リサーチや脆弱性の監視と対応策についての対策情報などを収集しています

AIを活用した効果的な製品リスク管理

- AIの活用により検出範囲を拡大し、死角をなくします
- 各スキャン後、要約と対策情報を自動配信します
- 仮想脆弱性エキスパートを内蔵し、チャットボットを通じて脆弱性に関するアドバイスを提供します

SBOM出力を簡単に

- NTIA SBOM要件に準拠し、SPDXやCycloneDXなどの標準フォーマットでSBOMを簡単に出力できるため、自動車メーカーとの情報共有が容易に行えます

導入メリット

広範囲にわたる脆弱性監視

ゼロデイ脆弱性、未公開脆弱性、既知の脆弱性からCWE、APT、ランサムウェアまで、NVDより27%多いカバレッジで死角を排除します

脆弱性管理作業の効率化

的確な優先順位付けにより、重要度の高い脆弱性に効果的にリソースを割り当てることができます

SBOM生成の自動化

SBOMを正確に自動抽出し、不要な手作業を削減します

運用の効率化

ソフトウェアを開発するサプライヤーの継続的インテグレーションおよび継続的デリバリー（CI/CD）プロセスとの統合により、効率的で安全なソフトウェアの供給を実現します

OpenSSF OPEN SOURCE SECURITY FOUNDATION

THE LINUX FOUNDATION

xZETASolutionBrief_2024.08

詳しくはVicOneウェブサイトを
ご覧ください。
(VicOne.com/jpもしくは右記QR
コードをスキャンしてアクセス)